

水環境・土木工学科

2025年度入学生(25T)

卒業要件表

～ 卒業・進級に必要な 授業科目 及び 単位数 ～

★専門科目の必修科目名等は、次頁「専門科目一覧表」を参照。

区分		1年次 に修得を要する単位		2年次 に修得を要する単位		3年次 に修得を要する単位		4年次 に修得を要する単位		卒業要件 単位数	
		内 容	単位数	内 容	単位数	内 容	単位数	内 容	単位数		
基盤系	リテラシー	学術リテラシー 必修(※1)	1							1	
		データサイエンスリテラシー 必修	1							1	
		統計 選択	左記の3科目から1科目(2単位)修得	2						2	
		科学史									
		現代社会論									
	言語	健康 必修	1							1	
		英語 必修	アカデミック・イングリッシュ・フェイズ I (A)	1						4	
			アカデミック・イングリッシュ・フェイズ II (A)	1							
			クリティカル・リーディング I	1							
			クリティカル・リーディング II	1							
共通教育科目	教養系	初修外国語 (※2)									
		人文・社会 選択	以下①～③の要件を満たした上で12単位修得 ①左記の3区分からそれぞれ2単位以上修得 ②「環境・健康」のうち「環境科学」を2単位修得【必修】 ③演習形式の授業を2単位履修【必修】(※1)	12						12	
		自然・技術									
	専門基礎系	環境・健康									
		言語 英語 必修		アカデミック・イングリッシュ・フェイズ III	2					4	
				アカデミック・イングリッシュ・フェイズ IV	2						
		初修外国語 (※2)									
		基礎科学 必修	数学(微分積分学 I)	2	数学(線形代数学 II)	2				10	
			数学(微分積分学 II)	2							
			数学(線形代数学 I)	2							
専門科目	エンジニアリング科目 数理データサイエンス 科目 学部共通科目 学科共通科目 プログラム科目	物理学(力学)	2								
		選択	化学(一般化学 I)	2	物理学(波動と光)	2				2	
			生物学(生物学A)	2							
			生物学(生物学B)	2							
			地学(地学概論 I)	2							
			地学(地学概論 II)	2							
日本語・日本事情教育科目		(※3) <外国人留学生対象科目>									
計			31		6		0		0	37	
専門科目	エンジニアリング科目 数理データサイエンス 科目 学部共通科目 学科共通科目 プログラム科目	必修	学科共通科目 4単位	4	エンジニアリング科目 4単位 学部共通科目 1単位 学科共通科目 25単位		30	学科共通科目 10単位	10	44	
		選択 必修		0	プログラム科目 9単位 (配属プログラム)		9		0	9	
		選択		0	2～3年次対象 <4年次への進級要件は下記のとおり>		36	<4年次対象 科目あり>	<0>	36 (※4)	
		計		4			75		10	89	
合 計		1年次 に修得を要する単位数	35		2～3年次 に修得を要する単位数	81	4年次 に修得を要する 単位数	10		126	

履修登録上限単位数	1年次: 前期26単位, 後期26単位	2年次～4年次: 通年48単位
-----------	---------------------	-----------------

2年次への進級要件	2年次への進級閑門は設けていないが、1年次の修得単位が極端に少ない場合は、松本キャンパスに引き続き在留して1年次の授業科目を履修することを勧告する。
3年次への進級要件	3年次への進級閑門は設けていない。
4年次への進級要件	上表のうち、以下の条件を全て満たしていること。 ①共通教育科目35単位以上(うち1年次対象の必修科目全て)を修得 ②専門科目64単位(うち配属されたプログラムの必修科目から37単位以上)以上を修得 ただし、選択科目に他学科・他学部の科目は算入しない。(卒業要件には算入可) また卒業要件外の科目は、進級要件の単位数に含まれない。

※1 学術リテラシー(1単位)、教養系の演習形式の科目(2単位)を、1年次に履修のうえ修得できなかった場合には、その他の基盤系、教養系の授業科目を当該単位数以上修得することにより、振り替えることができる。

※2 初修外国語(中国語・ドイツ語・フランス語・ハングル・スペイン語)を修得した場合、2単位まで教養系(人文・社会)の単位に算入することができる。なお、算入については学科の指導による。

※3 外国人留学生が、日本語・日本事情教育科目を修得した場合、教養系又は英語(基盤系又は専門基礎系)の単位に算入することができる。なお、算入については学科の指導による。

※4 他学科の授業科目(応用数学I、応用数学II、応用数学III、確率・統計、解析力学、物理学実験を除く。)及び他学部の授業科目は、合わせて10単位を越えない範囲で選択科目に加えることができる。